

ルブリケータ

品番 TAL403シリーズ

この度は、**TRUSCO** ルブリケータをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。またお読みになった後は必ず大切に保存してください。

●安全に使うための表示

使用、保守、点検、分解の前に必ずこの取扱説明書を読み、次の表示の意味をよくご理解の上、使用してください。

表 示

表示の意味



危険

取扱いを誤った場合、使用者が死亡、重傷又は、健康上、重大な危害を被る可能性が極めて高いことを示します。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡、重傷又は、健康上、重大な危害を被る可能性があることを示します。



注意

取扱いを誤った場合、使用者が重傷を負うか、健康を害するか又は、物的損害が生じる可能性があることを示します。

●形式

TAL403 -

15

管接続口径

8 : Rc 1/4
10 : Rc 3/8
15 : Rc 1/2

●仕様

管接続口径	8	Rc 1/4
	10	Rc 3/8
	15	Rc 1/2
使用流体	空気	
使用圧力	0 ~ 1.0 MPa	
耐圧力	1.5 MPa	
周囲温度	5 ~ 60℃	
貯油量	200 cm ³	
最小滴下流量	8	30 L/min
	10	65 L/min
	15	80 L/min
推奨オイル	タービン油 1 種 ISO VG32	
質量	410 g	

最小滴下流量は1次圧力が0.5 MPaの時の流量をあらわしています。

●使用上の注意事項



警告

- ・使用圧力は、1.0MPa 以下で使用してください。
- ・使用温度は、5 ~ 60℃の範囲を守ってください。
- ・取付場所は、直射日光や有機溶剤の雰囲気での使用は避けてください。
- ・分解点検は、機器と配管内の圧力を抜いてから行ってください。
- ・部品洗浄は、中性洗剤を使用してください。
- ・故障原因の大半は空気中の異物やドレンです。上流側にエアフィルタおよびエアドライヤを設置して、これらの不具合の発生を防止されることをおすすめします。

●取 付



注意

- ・取付方向は、ボディ側面の矢印の方向に空気が流れるように取り付けてください。
- ・取付姿勢は地面と垂直方向とし、ハンドルやフィードプラグが上向きになるように取り付けてください。
- ・保守点検のため周囲には余裕空間を設けてください。特に油補給用のスペースは大きくとってください。
- ・取付位置は、給油を必要とする機器の近くとしてください。

●配 管



注意

- ・配管する前に、配管内を十分フラッシングして配管内のゴミ等を除去してください。
- ・配管時には、ねじ部にシールテープ、もしくはシール剤を塗ってください。
- ・配管、継手をねじ込む場合は、切粉やシール剤が内部に混入しないようにしてください。また、締め付けトルクは下記の表の範囲内としてください。

配管サイズ	締め付けトルク (N・m)
Rc1/4	12 ~ 14
Rc3/8	22 ~ 24
Rc1/2	28 ~ 30

●潤滑油の補給

潤滑油の補給はボディ上部にあるフィードプラグから行います。フィードプラグを取り外して補給してください。この時、エアの供給を止める必要はありません。潤滑油はラベルに示された MIN. OIL LEVEL 以上に給油してください。貯油量が少ないと滴下できないことがあります。

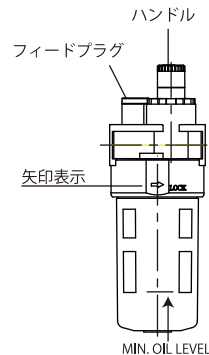


警告

潤滑油は必ずタービン油 1 種 (ISO-VG32 相当品) を用いてください。スピンドル油やマシン油はパッキンの膨潤や樹脂部品の破損を引き起こすなど、故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。また、混合油、その他の溶剤が混入していると思われる油、廃油などはスラッジ、発錆、腐食、シール剤の変質の原因になりますので用いないでください。

●潤滑油の滴下

- ・最適な量の潤滑油を滴下させてください。
- ・潤滑油は空気が流れている時のみ滴下します。
- ・滴下量は方向制御弁の排気から排出される空気に僅かに潤滑油が混ざっている程度の量に調整する必要があります。滴下量はハンドルを左回しにすれば増加し、右回しにすれば減少します。
- ・ハンドル調整後は流量が増加すれば滴下量も増加し、流量が減少すれば滴下量も減少します。



●保守点検時の注意



警告

分解点検は、機器と配管内の圧力を抜いてから行ってください。ケース組立時は止まるまで右方向に回転してください。途中で止めたままにしておくと、ケースが外れて危険です。



注意

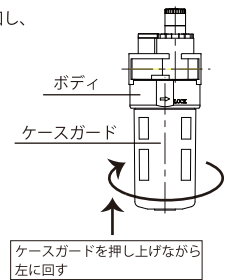
設置後 6 ヶ月から 1 年ごとに点検し、円滑な給油機能を保持してください。

●ケースの分解方法



注意

ケースガードを押し上げ（ボディ側に引き寄せ）ながら左に回し、下に引くとケースとケースガードが共に外れます。

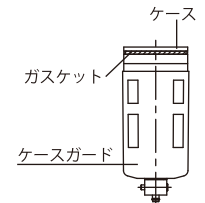


●ケースの装着方法



注意

ガスケットをケースに装着してあることを確認し、ケース外周とボディ内周の凹凸を組み合わせ、ケースガードを押し上げながら右に回してください。



●トラブルの原因と対策

トラブル内容	原因	対策
潤滑油が滴下しない	空気流量が極端に少ない	仕様欄記載の最小滴下流量以上の空気を流す
潤滑油の滴下が不安定	潤滑油通路の目詰まり、または、潤滑油の質が不適切	タービン油 1 種 (ISO-VG32相当品) を使用